
幸せのオルゴール

花浅葱羽羅

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

幸せのオルゴール

【コード】

N3087L

【作者名】

花浅葱羽羅

【あらすじ】

夏が終わる頃に届いた郵便物。

幸せのオルゴールが届きました
昨日夜遅くに届きました
幸せのオルゴール届きました
今、袋を開けました

嗚呼・・・嗚呼・・・嗚呼・・・今

夏が

近い頃に届いた はずの
オルゴール 迷って今 届いた
いつから迷っていた のか
いつからまっていた のか

わからない・・・嗚呼・・・嗚呼・・・嗚呼・・・嗚呼

幸せのオルゴールが届きました
ずいぶん遅れて届きました
夏の終わった日に届きました
ぼろぼろのオルゴール届きました

嗚呼・・・嗚呼・・・嗚呼・・・今

夏が

終わった日に届いた それは
幸せのメロディ 刻んで
幸せな僕は少し っしだけ
寂しさを感じた 感じただけ

わからない・・・嗚呼・・・嗚呼・・・嗚呼

それは
きつと

僕が
幸せ
だったから

幸せ
あふれて
こぼれて
寂しいんだ

いつか
終りが
くること
知ってた

から
から

嗚呼・・・嗚呼・・・嗚呼・・・僕

届いた幸せ オルゴール 綺麗に包んで 文を書く

『これは今の僕には必要ない ただのガラクタでしかありません』

だからいいですよ言葉 続けたら 消えて空に落ちた

『オルゴール』

嗚呼・・・嗚呼・・・嗚呼・・・嗚呼・・・嗚呼・・・
嗚呼・・・嗚呼・・・

(後書き)

二年ぐらい前の作品です。なんか恥ずかしい…。

『幸せのオルゴール』というフレーズを使ったがために作った作品です。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3087/>

幸せのオルゴール

2010年10月21日21時55分発行